

平成28年度行政事業レビューシート（厚生労働省）

事業名	民間建立慰霊碑等管理促進事業			担当部局庁	社会・援護局			作成責任者		
事業開始年度	平成15年度	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	事業課			吉田 和郎		
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	厚生労働省設置法第4条第1項第104の2 厚生労働省組織令第108条			関係する計画、 通知等	-					
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	民間団体等が国内外に建立した日本人戦没者の慰霊碑について、経年劣化等により維持管理状況が不良となっているものがあることから、当該慰霊碑の適切な管理を行うことを目的とする。									
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	海外民間慰霊碑については、建立者等が不明の慰霊碑は現地政府や地権者等と協議を行ったうえ、移設、埋設等を行う。また、建立者等が明らかな場合は、慰霊碑等の適切な維持管理を行うよう要請するとともに、維持管理を行うことが困難な場合は、建立者等に同意を得たうえで、移設、埋設等を行う。国内民間慰霊については、建立者等が不明かつ状態が不良の慰霊碑について、自治体が移設・埋設等を行う場合に一定の補助を行う。									
実施方法	委託・請負、補助									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の状 況	当初予算	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求			
		補正予算	-	-	-	-				
		前年度から繰越し	-	-	-	-				
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-				
		予備費等	-	-	-	-				
		計	11	11	17	28	0			
	執行額	11	11	12						
	執行率(%)		100%	100%	71%					
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 28 年度	
	国内外の民間建立慰霊碑のうち、国外では平成28年度実施予定地域に建立されている維持管理不良の慰霊碑40基及び、国内では63基の慰霊碑について、移設・埋設等を行う。	移設・埋設等を行った民間建立慰霊碑数	成果実績	基	57	58	-	-	-	
			目標値	基	70	100	170	-	103	
			達成度	%	100	58	-	-	-	
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	維持管理不良とされている民間建立慰霊碑の調査数	活動実績	基	74	86	-	-			
		当初見込み	基	70	100	350	-			
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	移設・埋設等を行った民間建立慰霊碑数	活動実績	基	-	-	-	-			
		当初見込み	基	-	-	-	103			
単位当たり コスト	算出根拠		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	X:民間建立慰霊碑移設・埋没に要した経費 Y:各年度の調査対象慰霊碑数	単位当たり コスト	千円	230.8	107.5	35.4	269.6			
		計算式	X/Y	10,616千円/46基	10,754千円/100基	12,412千円/350基	27,767千円/103基			
予算内 の取 組 (単位: 百万 円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由						
	遺骨収集帰還委託費	12								
	遺骨収集帰還等派遣費補助金	16								
	計	28	0							
政策	戦傷病者・戦没者遺族の援護、中国残留邦人等の支援を行うとともに、旧陸海軍の残務を整理すること(Ⅶ-3)									
施策	戦没者遺骨収集事業等を行うことにより、戦没者遺族を慰藉すること(Ⅶ-3-2)									

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策評価	測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標		目標年度	
									年度	年度		
				実績値	-	-	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	-	-	
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係												
民間団体等が国内外に建立した日本人戦没者の慰霊碑等のうち、維持管理状況が不良である慰霊碑について、移設・埋設等の対応を行う。 これにより、戦没者遺族の慰藉につながるものである。												
経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	改革項目 (第一階層)	分野:	-		-	単位	計画開始時	27年度	28年度	中間目標	目標最終年度	
					年度				年度	年度		
		KPI (第一階層)			成果実績		-	-	-	-	-	
			目標値	-	-		-	-	-	-		
	(第二階層)	KPI (第二階層)			単位	計画開始時	27年度	28年度	中間目標	目標最終年度		
					年度			年度	年度			
			成果実績	-	-	-	-	-	-			
			目標値	-	-	-	-	-	-			
		達成度	%	-	-	-	-	-				
	本事業の成果と改革項目・KPIとの関係											
	-											
	事業所管部局による点検・改善											
国費投入の必要性	項 目					評 価	評価に関する説明					
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。					○	戦没者遺族の慰藉の観点からも未整備慰霊碑が放置されることは適切でなく、民間建立慰霊碑の問題は国会質問等でも取り上げられている。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					○	国として相手国に戦没者慰霊碑が放置されることは適切ではないため、国が実施要綱を定め、民間委託により事業を実施している。					
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。					○	戦没者遺族の慰藉の観点からも未整備慰霊碑が放置されることは適切でないため、継続的に事業を実施する必要がある、その優先度も高い。					
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					△	適切な計画による調査や調整等を行うことに加え、慰霊事業の趣旨や事業内容を深く理解している必要があるために企画競争により、委託先を選定している。 なお、一者応札となった契約については、公告期間の延長や業者への声掛けを行い、競争性の確保に努める。					
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。					有						
	競争性のない随意契約となったものはないか。					無						
	受益者との負担関係は妥当であるか。					-	-					
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。					○	コストについては、事業実施地域国の状況により変動があるが、事業の実施状況及び実績報告書の内容の精査を行っている。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					-	-					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					○	事業の実施に必要なもののみに限定されている。					
	不利用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)					○	国内慰霊碑の調査について、見込みよりも少ない金額で調査を行うことができたため。					
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。					○	海外での事業となることから、事前に現地状況を把握することにより、必要最小限の調達をする等工夫している。					
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。					△	実績は目標を下回っている(H26実績ベース)が、実際現地調査を行ったものの、継続案件となったものがあるためである。					
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。					○	事業を効果的に実施するため、適切な計画による調査や現地政府との調整等を行うことに加え、慰霊事業の趣旨や事業内容を深く深く理解している団体に委託を選定し実施している。					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					○	活動実績は見込みを上回っている。					
関連事業	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					○	慰霊碑は、国や自治体等が実施する慰霊巡拝の現地慰霊に活用されている。					
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)					○	事業の役割はそれぞれ以下の通りである。 ・慰霊碑の維持管理等事業・・・国が建立した戦没者慰霊碑の維持管理や国において旧ソ連抑留中死亡者の慰霊碑建立を行う。 ・民間建立慰霊碑等管理促進事業・・・民間団体等が建立した慰霊碑について、建立者の特定や維持管理の指導及び慰霊碑の移設・埋設等を行う。					
	所管府省・部局名		事業番号	事業名								
	厚生労働省社会・援護局		714	慰霊碑の維持管理等事業								

点検・改善結果	点検結果	活動実績については、一部慰霊碑が治安が不安定な地域にあったため調査ができなかったことから見込みより少なくなっている。また、、派遣調査を行った慰霊碑の中にはその場で整理の判断が困難であり、調査継続となっているものもあることから、見込み数から少なくなっている。				
	改善の方向性	治安が不安定で調査ができなかったものを除けば、順調に調査が行われていることから、引き続き必要な経費を精査し適切に当該事業を実施していくこととする。				
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	465	平成23年度	423	平成24年度	369	
平成25年度	734	平成26年度	732	平成27年度	748	
資金の流れ (「資金の流れ」において資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位：百万円)	※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。					
	【平成27年度実績額】 厚生労働省 12百万円 民間建立慰霊碑等整理事業 ↓ A. (一財)日本遺族会 12百万円 【 随意契約(企画競争) 】 海外において民間建立慰霊碑の整理・国内において慰霊碑の調査を行う 経費					
費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A. (一財)日本遺族会			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	旅費	外国旅費等	5			
	借料及び損料	車両借上	2			
	雑役務費	慰霊碑整理事業費	2			
	賃金	賃金職員	2			
	その他	消費税、印刷製本費、通信運搬費	1			
	計		12	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(一財)日本遺族会	9010005003575	海外に建立されている民間 建立慰霊碑等の整理業務	12	随意契約 (企画競争)	1	100%	

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック 名	契 約 先	法 人 番 号	業 務 概 要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-	-	-	-	-